

表 6-2 (1) 工事用車両の走行に関する環境保全対策

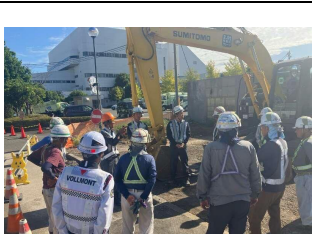
予測評価書の記載事項		実施状況	実施状況写真等
該当項目	環境保全対策		
大気汚染、レクリエーション資源、温室効果ガス	工事用車両の走行が集中しないよう走行の時期・時間の分散に努める。	月に1回開催している災害防止協議会等で工事用車両の走行が集中しないよう、走行の時期・時間の分散に努めている。	
大気汚染、レクリエーション資源、温室効果ガス	速度や積載量等の交通規制及び指定走行ルート、標示規制等を遵守するよう指導する。	月に1回開催している安全大会等で速度や積載量等の交通規制及び指定走行ルート、標示規制等を遵守するよう指導している。	
大気汚染、植物・動物・生態系、温室効果ガス	工事用車両のアイドリングストップ・エコドライブを徹底する。	月に1回開催している安全大会等でアイドリングストップ等を徹底するよう指導している。	
大気汚染	建設地から退出する工事用車両等の洗車を適宜実施する。	建設地から退出する工事用車両等の洗車を実施している。	
大気汚染	建設中の構内道路への散水や鉄板の敷設等を行う。	構内道路への散水や鉄板の敷設等を行っている。	
騒音、振動	実施区域を走行する車両による騒音・振動を低減するため、場内の制限速度を設ける。	実施区域を走行する車両による騒音・振動を低減するため、場内に制限速度を設けている。	
騒音、振動	工事用車両が一般道を走行する際には、運行経路等を十分検討し、車両の整備・点検を適切に行うとともに、積載重量について遵守する。また、規制速度を遵守するようドライバーに周知・徹底する。	月に1回開催している安全大会等で工事用車両の運行経路等を十分検討し、車両の整備・点検を適切に行っている。また、積載重量、規制速度を遵守するようドライバーに周知・徹底している。	
騒音、振動	工事用車両が集中しないよう作業量の平準化に努める。	月に1回開催している安全大会等で工事用車両が集中しないよう作業量を確認し、平準化に努めている。	
レクリエーション資源	地元車両や歩行者等の優先に配慮し、トラブルや交通事故を防止する。	地元車両や歩行者等の優先に配慮するため、ドライバーに指導している。	

表 6-2 (2) 工事用車両の走行に関する環境保全対策

予測評価書の記載事項		実施状況	実施状況写真等
該当項目	環境保全対策		
交通	実施区域周辺の主要箇所に工事の予告看板を設ける。	実施区域周辺の主要箇所に工事の予告看板を設置している。	
交通	周辺自治会への周知等の配慮を図る。	周辺自治会への周知等の配慮を図るため、年1回工事説明会を開催するとともに事業者HPに説明会資料及び議事概要を掲載している。また、仮囲いにデジタル掲示板を設置し、工事計画や工事工程等を随時公開している。	 
交通	工事用車両の運行は平準化を図る。また、朝・夕の時間帯には、児童・生徒の登下校の安全を確保するため、工事用車両の走行台数及び走行ルート等に配慮する。	月に1回開催している安全大会等で工事用車両の走行が集中しないよう走行の時期・時間の分散に努めている。また、工事用車両の走行ルートは、児童・生徒の登下校のルートと重ならないようにし、安全を確保している。	 

(空 白)